







# アストのなっとく講座 ～がん早期発見最新情報 編～


 寿寿 (じゅじゅ)・・・しっかり者のお姉さん猫  
 はっぱ・・・わがまま、気まぐれな妹猫


 日本人の死亡原因トップは、がん。  
3人に1人が、がんになってしまうと言われているのよね。


 え、怖!!怖!!! 3人に1人ががんになるの?え、今うちは6人家族だから家族の中からだと2人…?え!だれだれ?がんになっちゃうの誰?!


 しかも、3分の1ではなく2分の1に増加傾向なんてデータもあるのよ…!!  
と、いつつも。実は「がんになってしまう方」は増えていても、「がんで亡くなる方」は減少傾向にあるの。  
ふふ。怖がらせちゃってごめんじゃ?  
がんの治療は大きく分けると、手術・放射線療法・化学療法(抗がん剤治療など)の3つ。内容も日々アップデートされて、新しい治療方法が増えてるわ。がんは、亡くなってしまう病気…なあっていうのは、昔の感覚。早期発見のための技術も、どんどん増えているしね。


 すご…!!早期発見できれば、長生きできる確率も上がるわよね!


 その通り!例えば胃がん。  
ステージIで発見の場合、10年後の生存率は90.8%なのに対して、ステージIVで発見の場合、10年後の生存率は5.9%にまで落ちてしまうの。


 わぁ。若ければ若いほど、がんってあつという間に進行するって言うし怖いわね…。


 がんの発見は血便、血尿、吐血、しこり、熱、痛みなどの自覚症状から見つかることが多いの。ただしそのような状態で発見されるがんは、かなり進行してしまっている可能性が高い…。いかに早期発見できるかがポイントなの。最近出来た「サリバチェッカー」という検査方法が、とっても画期的なのよ。


 え?サリバチェッカー…て、何?

 サリバチェッカーというのは、だ液採取で肺がん、膵がん、胃がん、大腸がん、乳がん、口腔がんの、6つのがんのリスクを調べることができる物なの。

 検査方法は簡単で、お家に検査キットが届いたら唾液を採取(数滴でOK)、その後冷凍庫で凍らせて返送するだけ。2～3週間で、お家に結果が届くのよ。

 わ!なんか簡単だし、面白そう!!

 このサリバチェッカー、保険会社のサービスで、がん保険加入者の方がお安く受けられることもあるの。もちろん、がん保険も種類があるし、詳しくは保険会社さんや保険代理店さんに相談してみてくださいね。

 早期発見に勝るものなし!!みんな、ちゃんと検診受けるのよー!!

## アストのほけん

 **0120-57-2760** 長野県諏訪市南町10-5  
■定休日/土日祝日    ■営業時間/ 10:00 ~ 19:00  
E-mail:ast@view.ocn.ne.jp    HP:https://astnohoken.com/